

平成28年1月25日 第22号

三重県看護連盟だより

発行所：三重県看護連盟
〒514-0062 三重県津市観音寺町字東浦457-3
TEL：059-226-0862 FAX：059-226-0887
E-mail：kan.ren-mie@muse.ocn.ne.jp
HP：http://www.kanren-mie.jp
発行人：西川 利恵

しろちどり



御在所ロープウェイ株式会社 写真提供

目次

- ◆ごあいさつ……………2～3
- ◆ごあいさつ 参議院議員たかがい恵美子…4～5
看護政策推進集会
- ◆研修会報告……………6～7
ペンリレー・支部長交代
- ◆ブロック別看護管理者等政策セミナー…8～9
- ◆西川会長 施設訪問……………10
平成28年度 看護連盟会員募集中
平成28年 研修予定



ごあいさつ

三重県看護連盟会長 西川 利恵



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

新しい年の扉を開けると未知の世界が待っています。今年の大きな関心事は18歳以上の選挙権で、この夏の参議院選挙から始まります。これを機会に政治への関心を持ち、主権者としての自覚を持った若者が数年後には、看護職員として入職してきます。私達は、目まぐるしく変化する時代に於いて正しい情報を収集し政治力を高め、若手職員の育成、指導をしていかねばなりません。更に、昨年より開始された「特定行為に係る研修制度」によって、益々看護職の役割が拡大され自律した活動ができる看護職が誕生します。

このように、看護の世界が広がる中で、三重県看護連盟では地域医療構想において看護の現場が少しでも報われるよう、地元の議員の方々、「三重県の看護を守る議員連盟・総勢46名の国会議員・県議会議員・市町議会議員」の役員の方々と情報交換会を持ち、県看護協会と合同で提出した要望書に基づき、最新の情報を提供し県議会で質問して頂くようになりました。直ちに問題解決に至らなくても、メディアを通じて発信されることが看護職への理解につながる事と信じ、今年も看護職の思いを声に出していきます。現在、看護連盟は皆様へ新しい情報をお届けできるようホームページもリニューアルしております。

看護職の優しさを忘れることなく、看護協会と心をつなげて、今年は特に大きな声を上げ、この夏の参議院議員選挙に看護職代表の『たかがい 恵美子議員』を国政の場に送りだすために、看護連盟役員達もしっかり頑張ります。

一人でも多くの方に応援して頂くように会員の皆様一人一人が心温まるお声を近くの方々にかけて頂きますよう、どうかよろしく願い申し上げます。

公益社団法人 三重県看護協会会長 西宮 勝子



新年あけましておめでとうございます。

連盟会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃から協会活動にご理解・ご支援を賜り深く感謝申し上げます。

昨年は「看護職届け出制度の努力義務化」や「特定行為に係る看護師の研修制度」等がスタートしました。また、地域医療構想策定に向けて会議が進められ2025年に向けて医療制度改革がどんどん押し進められました。

今年度は診療報酬改定の年でもあり、また選挙の年でもあります。看護職が誇りを持って働き続けられるよう、連盟会員の皆様と力を合わせて共に進んでまいりたいと思います。また、今秋には「ヘルスプロモーション学術集会」が三重県総合文化会館で開催されます。地元である看護職の皆様には、是非日頃の成果を発表していただき、三重県開催を成功させたいと思いますので、どんどん投稿をお願い致します。しばらく寒さが続きますが皆様のこの一年間のご多幸とご活躍を祈念いたします。

日本看護連盟会長 草間 朋子



新春のお慶び申し上げます。

年頭にあたり、看護連盟の組織力強化に向けて全力投球していく所存であります。会員一人ひとりのみなさまの元気とやる気が連盟の活力の源です。社会を動かすことができる強く活動的な「看護連盟」を目指してまいりますので、改めて、会員のみなさまの、なお一層の、ご協力よろしくお願い致します。

「少子超高齢社会」という言葉を耳にしなないあるいは目に触れない日がないほど、日本の高齢化は急速に進んでおります。超高齢社会であることは避けて通ることができません。

超高齢化を迎えたこれからの日本の「予防し・治し・支える」保健医療を担っていくのはまさに看護職です。私たち看護職の活動を通して、明るく、住みやすい超高齢社会をつくっていきようではありませんか。

7月には参議院選があります。「ベッドサイドから政治を変える」のスローガンの下、「看護が、たかがいが、やりがい、いきがいのある社会をつくる」を旗印に、会員のみなさまの力を結集し、一丸となって、たかがい恵美子先生を2期目の参議院議員として国会に送り、明るく元気な超高齢社会の構築に向けた看護政策の実現のために、思う存分、羽ばたいていただきましょう。

衆議院議員 あべ 俊子



三重県看護連盟の皆さまにおかれましては、清々しい新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

皆さまのおかげをもちまして、昨年は2期にわたり約1年つとめました農林水産副大臣を退任、衆議院議員として4期11年目を迎えることができました。これまでの積み重ねにより、国政での発言力は増し責任も重くなりました。

激動する国際情勢、厳しい日本経済、医療・看護をとりまく環境ではございますが、日本の将来を見据え、すべての人が安全かつ安心して生活できる社会保障制度を確立するため、引き続き全力で頑張っている所存です。

そして今年の夏には、高階恵美子先生が2期目を迎えるための参議院選挙が行われます。

看護の4つの議席を絶やすことのないよう、看護界一丸となってこの選挙戦を闘ってまいりましょう。

最後になりましたが今年一年が皆さまにとって輝かしい年になりますようご祈念申し上げます。

参議院議員 石田 昌宏



三重県看護連盟の皆様 明けましておめでとうございます。

平成二十八年が皆様にとって、輝かしい素晴らしい年になりますよう、心からお祈り申し上げます。

旧年中は、暖かいご支援を賜りましたことを衷心より厚く御礼申し上げます。

昨年は、実践的な理解力、高度かつ専門的な知識及び技能が特に必要とされる

「特定行為研修制度」の運用がいよいよ始まりました。責任の重さとともに、看護に対する国民の期待をひしひしと感じる歴史的な前進です。さらに、看護職とナースセンターが離職後も「つながり」を持ち継続的なキャリア支援や迅速な復職支援を可能にする、「看護師免許等の届出制度」もスタートしました。制度の開始により潜在看護職の防止も期待されます。

また、看護の現場に足を運び、国政に伝える努力をしておりますのでよろしくご祈り申し上げます。

今年の夏、2期目をめざすたかがい恵美子議員の参議院選挙があります。

たかがい恵美子議員が引き続き当選できるよう、看護連盟の皆様と全力で頑張っております。

衆議院議員 木村 弥生



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。4人目の看護職議員として初当選を果たしてから、早いもので1年が過ぎました。

ここまで駆け抜けて来られましたのも、先輩議員の皆さま方にお育ていただいたからです。たかがい恵美子厚生労働大臣政務官（当時）は、厚労委員会の質問前で緊張している私にアドバイスをくださいました。あべ俊子議員は被災地訪問、石田昌宏議員は少年院や女子刑務所の視察同行にお声掛けくださいました。ご期待にそえられるよう頑張ります。

第三次安倍内閣が打ち出した「一億総活躍社会」の基本方針には、現役世代が介護を理由に離職することのない社会づくりを進め、生涯現役社会を構築することなどが明記されました。看護職が生き生きと仕事を続けられるような仕組みづくりが加速しています。「働き続けられる職場づくり」などの看護政策実現とともに、日本に生まれたすべての子供たちが健やかに成長していける社会づくりを目指します。本年も、どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

ごあいさつ

参議院議員 たかがい 恵美子 えみこ

謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。厚生労働大臣政務官在任中は雇用・労働・年金・子育て分野を主務とし、塩崎大臣の下、過重労働の撲滅、がん対策及び認知症対策の見直し、子育て支援の強化などに取り組みました。



また、厚生労働科学研究費補助金に「女性の健康の包括的支援総合研究事業」が創設され、厚生労働省内に「女性の健康推進室」が新設されました。2015年は、我が国の女性の健康科学が学術・行政面で明確に位置づけられた輝かしい年となりました。さらに政務官検討グループにおいては、「幸齢社会への挑戦‘ハッピープラチナ運動’」を提唱し、必要な施策を来年度予算案に計上しています。

2016年は自民党女性局長として、女性の健康推進、児童虐待防止、防災・復興推進、女性活躍支援、地域が活きる観光振興、国際保健協力強化、女性と児童の権利擁護など7つの政策課題を掲げ、取り組む所存です。

看護系議員であることを誇りに、みなさまと心をひとつに活動して参りますので、引き続き、よろしく願いいたします。

■松阪支部合同研修会 あべ俊子衆議院議員応援のため来県



たかがい恵美子総決起大会

平成28年5月22日(日) 10:00~11:00 ホテルグリーンパーク津

看護政策推進集会

平成27年9月23日(水)



研修会報告



会員研修会

平成27年9月5日(土)

① 平成27年度 三重県看護連盟会員研修会に参加して

済生会明和病院 中村 純子

昨年12月の衆議院議員選挙において初当選された、私たち看護職の現時点で4人目の代表である木村弥生議員から「看護と政治」についての、講演をしていただきました。

政治家としての志を語っていただくなか、熱い思いが伝わってきました。父親である元衆議院議員の秘書・日本看護連盟でのアルバイト・日本看護協会職員として広報の経験を持ったことが、看護界と政界の両方を知る強みとなり、その問題意識が今の政治活動に繋がっていることを話されました。また、議員会議の席で自分の知名度のないことを知りながらも「看護師をしていたんだね」といわれ悔しい思いをしたが、政界において『看護』の認知度を上げるこの機会になったと話されました。



木村 弥生 議員



看護職議員を政界へ送り込むことが、看護のプレゼンスを高め看護を知らない議員への認知度、理解、協力を得られることになる。そして、労働環境や看護の質の向上等に結びつく政策の実現に大きな力になることを学ぶ機会となりました。

② 認知症と音楽療法を聞いて

済生会松阪総合病院 大西 順子



佐藤 正之 先生

佐藤正之先生の講義は、認知症の現状、評価法、非薬物療法におけるエビデンス、音楽療法についてと幅広い内容でしたが、わかりやすくユーモアにとんだ話し口調で、興味深く聞くことができました。認知症に対する薬物療法に絶対的なものはなく、進歩もゆっくりなようですが、非薬物療法に対するエビデンスは徐々に確立されてきていることを知りました。さらに、非薬物療法の中で特に有効だと言われる運動療法と音楽療法を組み合わせることで、認知機能の回復が見られるそうです。運動だけよりも音楽にのって運動を行うことでより楽しんで運動を継続できるのではないかと思います。私の勤務する病棟では、時間を決めてラジオ体操を行っています。ラジオ体操も運動療法と音楽療法の組み合わせに当てはまるのではないのでしょうか。これから患者さんをラジオ体操にどんどん誘って、患者さんの笑顔が増えるようなかわりをしていこうと思います。



新入会員研修会

平成27年10月3日(土)

鈴鹿中央総合病院 曾我 舞子



新入会員研修に参加させて頂き、石田昌宏議員より“国政で取り組んでいる課題について”の講演をして頂きました。「少子高齢化が進み、出生率を上げる必要がある。そのためには女性のワークライフバランスを見直すことが重要であり、少しでも労働環境を良くしたい」と、述べていました。私達看護師は女性が多く、家庭を持ち働いている方もたくさんいます。そんな中、石田昌宏議員の考えや取り組みを聞き、日本の医療、看護を守るためにご活躍されていることが伝わってきました。今まで政治についてあまり関心はありませんでしたが、政治と看護は繋がっていると学び、政治にもっと興味を持ち看護師としても自覚と責任を持ち日々精進していこうと思いました。

第2部では「サザエさん」のマスオさんの声優をされている増岡弘さんより“マスオさんから見る地域と家族の関わり”について講演をして頂きました。早速、マスオさんの声も披露して頂き感動しました。明るく分かりやすく、とても楽しい講演でした。一番印象に残っているのは「言葉は相手へあげるプレゼント」という言葉です。「一度口にした言葉は戻らない。相手にプレゼントをあげる気持ちで言葉を選び話すことが大切」とおっしゃっていました。私達看護師は看護師同士、医者、コメディカルスタッフ、患者さんとその家族と関わり、コミュニケーションを取りながら仕事をしています。同じ内容でも言い方ひとつで感じ方が全然違ってくると思います。現場でも今回の講演での学びを活かし、相手の立場に立ち、初心を忘れず思いやりのある看護を実践していきたいと思いました。



石田 昌宏 議員



増岡 弘 さん

ペンリレー

伊賀市立上野総合市民病院 看護部 中井 拓子



各施設の看護部代表の方に、施設と御自身の
アピールをして頂きます。

施設のアピールポイントを一言でお願いします。

A 市民に信頼される病院。

長く働き続けられた秘訣は何ですか？

A 人と接するのが好きで、患者さんと接したいという気持ちが強かったのです。

趣味は？

A ただボーっと過ごすこと、映画鑑賞

最近読んだおすすめ本は？

A 真山 仁の「グリード」

好きなことばは？

A その人らしさ

生まれ変わったら何になるか

A 本屋の店番、一日中本を読んで過ごしたいから。

休日はどう過ごしていますか？

A 「たればんだ」状態です。

次にリレーする看護部長を紹介してください

A 細身の体型ですが、パワフルな一般財団法人信貴山病院分院上野病院 看護部長の高嶋さんです



支部長交代

鈴鹿第二支部長

浅尾 倫子さん



鈴鹿回生病院

千葉 美栄子さんへ



このたび浅尾支部長の転勤に伴い11月から鈴鹿第二支部長をさせて頂きます千葉美栄子です。現場の声を国政に届ける為、会員の皆様と共に協力して取り組んで行きたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

平成27年度

ブロック別看護管理者等政策セミナー

日時：平成27年11月27日（金）～11月28日（土）
富山県国際会議場大手町フォーラム

三重県看護協会 副会長 中川 公子

1. 看護連盟の活動目的、活動実績を管理者が十分理解して、正しく職員に伝える力をつける。
 2. 管理者が師長、主任等、現場の中心的な立場にある職員に対しての教育の実施。
 3. 管理者が、「現場の声」を真摯に受け止め、看護政策の実現に向けた積極的な活動への協力。
 4. 看護職代表を国会へ出すための目的をしっかりと職員へ伝える努力と、選挙に行く行動を積極的に促す。
- 以上管理者としての役割を学んだ。

四日市医師会看護専門学校 教務主任 青木 智子

看護専門学校の教員として勤務する私は、学校を運営するにあたり保健師助産師看護師学校養成所指定規則の遵守を重要と考え、この省令の中でいかに本校独自の教育観を反映させて基礎教育を展開すべきかを教育方法検討の基本として、日々看護教育の質の向上に努力をしています。

そのような中、今までの教育活動の中で、実際の教育活動にはそぐわない指定規則の内容について疑問に思う点が多々ありますが、「省令遵守やむを得ず」と考え、少しでも学生への不利益が生じないよう現状の不便さの中で努力するしかないと理解していました。

しかし、今回の政策セミナー研修を通して、『専門職である我々は、専門職であるが故に国民の健康を守るため、また自分たちの働く職場環境の改善のため政策に関心を持ち行動をおこすべきである』ことについて学ぶことができました。

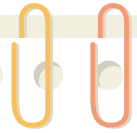
各先生方の政策のお話を伺い、一人一人の思いというものを、つぶやきや愚痴で終わらせるのではなく、そのような声を集めて、社会の仕組みを変革していかなければならない、また、変革することは現実的に可能であるということを知り、看護師としての使命について考えるとともに、改めて看護職の素晴らしさも感じ、資格を有することに誇りを感じました。

今後は看護職としての使命を果たすために、保健医療福祉及び看護に関わる制度に関心を持ち、専門職能団体である日本看護連盟を通じてよりよい社会づくりに貢献できるよう努力するとともに、看護基礎教育の中では、「看護政策：法をつくり、実行するしくみとその過程」について教授できるようにしていきたいと思えます。

社会医療法人 峰和会 鈴鹿回生病院 看護部長 焼本 由美

研修を終えて

- ①2015年より、18歳へ選挙権が与えられ、有権者という意識を高めていくことの大切な教育が必要と痛感しました。
- ②政治に対する関心を正しく向けられるよう手段として「新聞」を読む習慣をつけていき、知識を深め社会問題を学校（看護学校含めて）と職場でも検討していくことを学びました。
- ③地方においての看護連盟活動において、看護師職員の問題を明記して、看護政策を打ち出していくための、具体的方法や行動指針が必要であります。しかしまずは、各看護師が、政治への関心をどのように持っていか、今までの看護関連の政治活動が具体的に実行されてきた事を明記し、解りやすく説明を各管理者が行っていかねばなりません。
- ④看護師が働きやすく、仕事が続けていける環境づくりが守られると患者様へやさしく看護を行うことが出来ます。まずは、看護職員の健康（精神的・肉体的・家庭環境）であること、人権を守ることを具体的に考え、行動していける仕組みが政治活動だと考えました。



社会医療法人 畿内会 岡波総合病院 看護部長 湯村 美雪

看護管理者等政策セミナー参加について

セミナー内容は、全ての看護部長が知らなければいけないと思いました。また、全ての看護職員に伝えなければいけないと感じました。そして日本看護連盟が議員候補予定者として決定した人の提案は所属する党の方針となり、政権のある党であれば国の方針となっていくことが理解できました。今後はしっかり連盟の説明ができるようになることも看護部長としての職務だと再認識しました。

三重県看護連盟 幹事 市川 婦美代

富山市は曇天、時にしけ!

駅前には新幹線開通に伴う整備が、とても近代的であった。

セミナーは真剣、熱気の中で進められた。18才選挙権の実施にむけ、中立性を根幹においた主権者教育は専門学校も該当するため興味深いことのひとつであった。

日本看護連盟副会長・稲田氏は、たかがい立候補予定者について確実な後援会名簿集め、無条件で支援する等述べられ、緊迫感を覚えた。

日頃の足下の甘さを想いつつ黄昏時の列車に乗った。

三重県看護連盟 津第5支部 支部長 三重看護専門学校 副校長 別所 幸子

富山の研修は、参加できてとても良かった。私は教育を担当する方たちとのグループでした。学生に政治を学ばせることの意義、その方法など逃げたいテーマでしたがはじめの講演者(大学の教授、県議会議員)はとてもわかりやすくこのテーマの動機づけには非常にすばらしかった。ワークでは具体的にどうすればいいかを話し合い今後の参考に大いになると思いました。平成28年度は三重県での開催とのことで富山のようにいい講師を見つけ、中身の濃い内容に上げることが出来るよう皆で知恵を出し合いたいと思います。又、富山の関係者の皆様はおもてなしの心配りがすばらしく感謝申し上げます。



市川 別所 中川 西川 湯村 焼本 青木

三重県看護連盟会長 施設訪問 (県役員・支部長同行) 

| 日付 | 訪問施設 | 日付 | 訪問施設 |
|----------|--|----------|--|
| 10/19(月) | 市立伊勢総合病院・伊勢赤十字病院・伊勢慶友病院・伊勢保健衛生専門学校・田中病院・高見訪問看護ステーション・海野デイサービスセンター・衆議院議員 三ツ矢憲生議員事務所・三重県議会議員 奥野 英介議員事務所・三重県議会議員 中川 正美議員事務所 | 11/30(月) | 国立病院機構三重中央医療センター・一志病院 |
| 10/22(木) | 白子クリニック・高木病院・鈴鹿回生病院・鈴鹿中央総合病院・村瀬病院・三重県厚生連看護専門学校・鈴鹿厚生病院(日本精神看護協会 三重県支部支部長)・マトニティーハウスひまわり(三重県助産師会 会長) | 12/9(水) | 亀山市立医療センター・亀山回生病院・訪問看護ステーションなでしこ亀山 |
| 10/23(金) | 三重大学医学部附属病院・遠山病院・松阪市民病院・松阪看護専門学校・衆議院議員 田村 憲久議員事務所(松阪) | 12/11(金) | 松阪厚生病院・桜木記念病院 |
| 10/29(木) | 衆議院議員 川崎 二郎 議員事務所 | 12/21(月) | 桑名東医療センター・桑名西医療センター・大仲さつき病院・いなべ総合病院・日下病院・富田浜病院 |
| 10/30(金) | 藤田保健衛生大学七栗サナトリウム・ユリカ(株)・訪問看護あかりの郷ななくり・くつろが助産院・草の実リハビリテーションセンター・こころの医療センター・ナースングルヒルなでしこ・武内病院・ナースセンター・久居病院・国立病院機構榊原病院・榊原白鳳病院・衆議院議員 田村 憲久 議員事務所(久居) | 12/24(木) | 四日市羽津医療センター・みたき総合病院・菰野厚生病院・三重聖十字病院・聖十字看護専門学校・四日市消化器病センター・主体会病院・県立総合医療センター・小山田記念病院 |
| 11/11(水) | 三重県議会議員室(県庁) | 1/6(水) | 名張市立病院・寺田病院・信貴山病院分院上野病院・岡波総合病院・伊賀市立上野総合市民病院・名張市立看護専門学校・岡波看護専門学校・介護老人保健施設おかなみ・おかなみ介護老人保健施設伊賀夢が丘・介護老人保健施設第2おかなみ・訪問看護ステーションおかなみ |
| 11/14(土) | 尾鷲総合病院・紀南病院 | 1/19(火) | 大台厚生病院・大紀訪問看護センター・大台町介護老人保健施設みやがわ(明合乃里会)・あゆみ診療所・介護付有料老人ホーム虹の丘 |
| 11/16(月) | 三重県栄養士連盟・大門病院・永井病院 | 1/22(金) | 鈴鹿医療科学大学看護学部・ニチケアセンター鈴鹿・国立病院機構鈴鹿病院・塩川病院・訪問看護ステーションアルテハイム鈴鹿・介護老人保健施設アルテハイム鈴鹿・三重呼吸嚙下リハビリクリニック |
| 11/20(金) | 済生会明和病院・南勢病院・松阪中央総合病院・済生会松阪総合病院・花の丘病院 | 1/25(月) | 玉城病院・伊勢赤十字老人保健施設虹の苑・豊和病院・県立志摩病院・志摩市民病院・町立南伊勢病院・南島メディカルセンター |
| 11/25(水) | 参議院議員 たかがい 恵美子議員事務所(東京) 参議院議員 吉川 ゆうみ議員事務所(東京) | | |

御多忙のところ、温かくおかけいただき、有難うございました。これからも訪問させていただきますので、よろしくお願いいたします。

平成28年度 看護連盟会員募集中

あなたの力が連盟活動を支えます

看護連盟は看護と国民の健康福祉の問題解決を推進しています。

正会員 年会費▶6,500円(本部会費 5,000円 県会費 1,500円)

特別会員 年会費▶6,500円(正会員の経験を有し、未就業で看護協会員でない方)

賛助会員 年会費▶ 500円(看護連盟の主旨に賛同していただける方であればどなたでも入会できます。)

学生会員 年会費▶無 料(就学している看護学生の方)

お問い合わせ

事務局

TEL (059) 226-0862

FAX (059) 226-0887

E-mail: kan.ren-mie@muse.ocn.ne.jp

平成28年 研修予定

1月30日(土) 看護管理者トップセミナー

三重看護専門学校 2F講堂
13:30~16:00

2月24日(水) リーダー研修会

3月12日(土) 看護管理者研修会

ホームページも
見てネ!



編集後記

新年あけましておめでとうございます。

今年初めての連盟だより「しろちどり」です。

現在、看護職議員が、4名となりました。看護職一人ひとりのできる連盟活動が功を奏する事に期待し、看護の未来に向かってまずは

健康第一で活動しましょう。本年もよろしくお願いいたします。

広報委員 (磯部・西森・小西・辻原)